秋田市教育委員会
会 議 録

令和7年3月定例会

記録者

秋田市教育委員会令和7年3月定例会会議録

- 1 日 時 令和7年3月12日（水曜日）
午後3時30分～午後4時20分
- 2 場 所 5－A会議室
- 3 出席委員 教育長
教育委員
教育委員
教育委員
教育委員
- 4 出席職員 教育次長
教育次長
副理事兼総務課長
副理事兼生涯学習室長
総務課参事
学事課長
学校教育課長
教職員室長
学校適正配置推進室長
文化振興課長
総務課長補佐
総務課副参事
教職員室副参事
教育研究所副参事
生涯学習室副参事
文化振興課副参事
教職員室主席主査
教職員室主席主査
総務課主査
文化振興課主任

5 議 題

【付議案件】

議案第4号 秋田市社会教育委員の委嘱に関する件

議案第5号 秋田市指定文化財の指定に関する件

【教育長等の報告】

(1) 令和7年2月市議会定例会の審議状況について

(2) 教職員人事評価について

6 議 事 午後3時30分開会

【令和7年2月定例会および2月臨時会会議録の承認】

令和7年2月定例会および2月臨時会会議録について、異議がないため承認された。

【会議録署名委員の指名】

教育長が今回会議録の署名委員として委員2名を指名した。

【非公開の議決】

教育長 報告(2)については、人事に関する案件となるため、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第14条第7項ただし書の規定により、秘密会として取り扱うこととし、日程の最後に審議したいと思うがどうか。

※ 以上の発議があり、全員賛成により議決された。

【付議案件】

議案第4号 秋田市社会教育委員の委嘱に関する件

教育長 議案第4号「秋田市社会教育委員の委嘱に関する件」について、事務局から説明願う。

副理事兼生涯学習室長 (資料に基づき説明)

委員 小松田氏の専門分野や研究テーマは何か。

副理事兼生涯学習室長 小松田氏は、秋田県立大学総合科学教育研究センターの准教授である。また、専門分野は社会学であり、地域コミュニティと教育の連携、協働などについて研究されている。

教育長 小松田氏に教育委員会に関連する委員の経歴はあるか。

副理事兼生涯学習室長 平成28年6月から令和4年3月まで秋田市小中学校適正配置推進委員会の委員を務めている。

また、本市の委員としては、現在、秋田市男女共生推進会議の副会長を務めている。

※ 議案第4号については、全員賛成により、議決された。

議案第5号 秋田市指定文化財の指定に関する件

教育長 議案第5号「秋田市指定文化財の指定に関する件」について、事務局から説明願う。

文化振興課長 (資料に基づき説明)

委員 写真を見る限り、長い期間が経っているにも関わらず、非常に良い状態であると感じた。

指定文化財に指定されると保存方法は変わるのか。

文化振興課長 今回の指定に伴い、保存方法が大きく変わるということはなく、これまでと同様に本市が責任を持って保存していく。

委員 これらの物件が、今回のタイミングで指定されたきっかけは何か。

文化振興課長 指定候補の物件の選定に当たっては、保存・継承に緊急性が認められることを優先している。その上で、文化財保護審議会、市民あるいは市等から情報提供を受けた物件の中から、指定に必要な資料や環境が整っている物件について調査を行い、価値が認められた物件を候補としている。

今回に関しては、以前から佐竹史料館より情報提供を受け

ており、価値を裏付ける文献資料が存在することや、佐竹史料館のリニューアルオープンのタイミング的にも適していることから、指定に至った。

委員 歴史的価値のほかにも、大阪冬の陣での傷跡などの物語があることや、これらを記載した資料があることなど、歴史を印象付ける物件になっていると思う。佐竹史料館のリニューアルオープンが非常に楽しみである。

教育長 今回の陣羽織と具足は、これまで展示されていなかったのか。

文化振興課長 過去に企画展の際に展示を行っていたことがある。

教育長 兜の装飾は、梅津家に由来するものか。

文化振興課長 兜の前立ては、家紋ではないが、その当時の質実剛健な時代の特徴を表していると専門家より聞いている。

委員 具足と陣羽織は、本市において同様の物件はあるか。

文化振興課長 具足に関しては、本市の文化財に指定されている物件が9例あるが、陣羽織に関しては、本市の文化財に指定されている物件はない。なお、具足と陣羽織は、博物館や個人で所有されている物件が存在することは把握している。

委員 佐竹史料館のPRの目玉になると思うので、是非とも市民の方に多く見てもらえるよう周知をお願いします。

※ 議案第5号については、全員賛成により、議決された。

【教育長等の報告】

(1) 令和7年2月市議会定例会の審議状況について

教育長 報告(1)「令和7年2月市議会定例会の審議状況について」、事務局から説明願う。

副理事兼総務課長 2月12日から3月18日までの期間で開催している2月市議会定例会の審議状況について、報告する。

はじめに、本会議における代表質問においては、不登校児

童生徒への支援状況、GIGAスクール端末の更新見込み、学校給食費の無償化について質問があり、不登校児童生徒への支援については、すくうる・みらいの運営や、フレッシュフレンドの派遣などを実施しているところであり、今後は、さらに多様な学びの場の提供のため、校内教育支援センターへの支援員の配置や、学びの多様化学校の設置について検討を進める旨答弁した。

次に、2月28日に行われた予算決算委員会教育産業分科会で、国の補正予算成立に伴う国庫補助事業や、給与改定等に伴う人件費補正等の令和6年度2月補正予算案について審査された。その中で、「小・中学校就学奨励事業」について、不用額が昨年度より増えているが、予算の精度を高めることはできないのかとの質問があり、昨今の物価高騰の影響と修学旅行の給付額を多く見込んでいたことや、経済状況により年度途中で対象者が増えることを想定していたため、不用額が発生した旨回答した。

これらの審査を経て、3月4日の予算決算委員会全体会において、原案どおり可決すべきものと決定されており、3月5日の本会議において、議決された。

次に、3月11日に行われた教育産業委員会・分科会においては、令和7年度当初予算案について審査され、「スクールロイヤー相談事業」に関連し、令和6年度から実施された新規事業であるが課題や今後の方向性は見えているかとの質問があり、予算では年間36件の相談を見込んでいたが、現状で22件の実績となっており、学校ではスクールロイヤーへの相談に対する心理的ハードルが高い状況にあるため、必要に応じて、教育委員会職員がサポートしているほか、管理職向けの研修で取り上げるなどの周知に努めている旨回答した。

また、所管事務報告案件として、「学校適正配置に関する

地域協議の開催状況等について」報告した。

予算案については、3月14日の予算決算委員会全体会を経て、3月18日の本会議において議決される予定となっている。

委員 学校給食における米価が今年の1.8倍となっている。放出された備蓄米を優先的に学校給食に回すという話もあるが、来年度以降の見通しはどうか。

学事課長 昨年、給食費の改定を行ってから、米飯の価格がさらに1食あたり約10円上がっている。今年度の新米価格が反映されるまでは、現在の価格で対応できると見込んでいる。

また、パンや牛乳に関しても、まだ上がるのではないかと想定している。このまま物価高騰が続く場合には、改めて給食費の改定を検討する必要があるのではないかと考えている。

委員 米に限らずだが、以前、価格が上がった際に、教育委員会で補填したが、今後もそのような動きはあるのか。

学事課長 改定前に値上がりした分を一時的に補填するため、補正予算を組み、物価高騰に対する国の補助等を活用した。

また、給食費改定に伴う増額分については、来年度も補助することとしている。今後も物価高騰が続く場合には、国の補助等の動向を見ながら補正対応等を検討したいと考えている。

※ 報告(1)については、以上のとおり終了した。

【その他、今後の日程についての報告】

総務課長補佐 今後の日程についてお知らせする。秋田市教育委員会の人事異動等に係る3月臨時会は、3月19日水曜日午後4時30分から、4月定例会は、4月4日金曜日午後3時30分から開催する予定である。

教育長 3月臨時会は、3月19日水曜日午後4時30分から、4

月定例会は、4月4日金曜日午後3時30分から開催予定と
のことである。委員の皆様、よろしく願います。

【教育長等の報告】

(2) 教職員人事評価について

報告(2)については、秘密会のため、秋田市教育委員会会議規則第21条の規定に基づき、会議録に記載しない。

午後4時20分閉会